

平成29年度精華町教育委員会評価報告書

平成30年9月

精華町教育委員会

目 次

I	はじめに	1 P
II	教育委員会の活動状況	
	(1) 会議の開催状況	2 P
	(2) 会議の審議状況	3 P
	(3) 会議の報告等事項	5 P
	(4) その他の活動状況	9 P
	(5) 後援状況	12 P
III	教育委員会施策・事務事業評価一覧	
	1 教育振興	24 P
	2 教育環境	26 P
	3 歴史	28 P
	4 文化活動	30 P
	5 スポーツ活動	32 P
	6 図書館	34 P
IV	全体自己評価	36 P
V	第三者評価	40 P

I はじめに

近年、地方分権への取組みが進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公共団体の責任と権限が拡大しており、教育行政の責任ある担い手として、中長期的な展望に立って、地域のニーズに応じた教育行政を主体的に企画・実行していくことが、求められています。

精華町教育委員会では、平成27年の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」改正以降、新しい教育委員会制度のもとで地方公共団体の長と教育委員会を構成員とした総合教育会議を設置し、本町の学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「精華町教育大綱」を制定したほか、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して教育行政の推進に努めているところです。

本町の教育行政においては、策定した教育大綱と併せて、上位の計画に位置付けられている、「第5次精華町総合計画」において「人を育み、未来をひらく学研都市精華町」を実現するため、4つの章、17の節、41の柱からなる体系をもとに教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでおり、このたび第5次精華町総合計画の進行管理を行っている行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。

報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い学校教育・生涯学習に経験豊富な二氏に依頼し、点検評価について個別にご意見をいただいています。

この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検・評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

II 教育委員会の活動状況

(1) 会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月1回「教育委員会定例会」を開催し、平成29年度は合計12回開催、総合教育会議は合計3回開催しました。また、会議の内容をホームページや広報「華創」などに掲載し住民の皆様にお知らせしました。

(ア) 教育委員会・・・12回（定期12回）

○会議開催一覧

NO	告示番号	件名	開催日
1	第5号	第4回教育委員会	平成29年 4月18日
2	第6号	第5回教育委員会	平成29年 5月23日
3	第7号	第6回教育委員会	平成29年 6月30日
4	第8号	第7回教育委員会	平成29年 7月25日
5	第9号	第8回教育委員会	平成29年 8月30日
6	第10号	第9回教育委員会	平成29年 9月26日
7	第11号	第10回教育委員会	平成29年10月27日
8	第12号	第11回教育委員会	平成29年11月28日
9	第13号	第12回教育委員会	平成29年12月19日
10	第2号	第1回教育委員会	平成30年 1月23日
11	第3号	第2回教育委員会	平成30年 2月27日
12	第4号	第3回教育委員会	平成30年 3月27日

(イ) 総合教育会議・・・3回

○会議開催一覧

NO	件名	開催日
1	第1回 総合教育会議	平成29年 7月12日
2	第2回 総合教育会議	平成29年12月26日
3	第3回 総合教育会議	平成30年 3月26日

(2) 会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、平成29年度合計で15件審議しました。

○会議の審議状況一覧

議案番号	件名	議決日
平成29年 第10号	精華町社会教育委員の委嘱について	5月23日
第11号	平成29年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（平成28年度精華町一般会計補正予算（第9号））	5月23日
第12号	平成29年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（平成29年度精華町一般会計補正予算（第1号））	5月23日
第13号	平成30年度以降に精華町立小学校において使用する教科用図書「特別の教科 道徳」の採択について	8月30日
第14号	精華町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則一部改正について	10月27日
平成30年 第1号	平成30年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の内申について	2月27日
第2号	精華町教育委員会委員の辞職同意を求めることについて	2月27日
第3号	平成29年度精華町議会定例会3月会議提出議案に係る意見聴取について（平成29年度精華町一般会計補正予算（第6号））	2月27日
第4号	平成29年度精華町議会定例会3月会議提出議案に係る意見聴取について（平成30年度精華町一般会計予算）	2月27日
第5号	平成30年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	2月27日

第6号	精華町社会教育委員の委嘱について	3月27日
第7号	精華文化財保護審議会委員の委嘱について	3月27日
第8号	精華町スポーツ推進委員の委嘱について	3月27日
第9号	平成30年度精華町奨学生及び精華町社会福祉奨学生の決定について	3月27日
第10号	精華町学校給食基本構想の策定について	3月27日

(3) 会議の報告等事項 (92件)

番号	件名	報告日
1	精華町議会議員一般選挙における町職員の地方公務員としての服務規律の確保について	H29. 4. 18
2	教育支援室の活動概要について	H29. 4. 18
3	教育支援室の相談内容について	H29. 4. 18
4	生徒指導報告について	H29. 4. 18
5	いじめ調査集計について	H29. 4. 18
6	中学校卒業生進路状況について	H29. 4. 18
7	各学校の研究指定等について	H29. 4. 18
8	精華町議会に関する報告について	H29. 5. 23
9	精華町立中学校空調設備整備工事請負契約の締結について	H29. 5. 23
10	生徒指導報告について	H29. 5. 23
11	児童状況報告について	H29. 5. 23
12	精華町学校給食基本構想策定に向けた住民アンケート調査結果について	H29. 5. 23
13	6月定例会議に提案する中学校の空調設備設置工事について	H29. 5. 23
14	ツアー・オブ・ジャパンについて	H29. 5. 23
15	精華町拡大あいさつ運動について	H29. 5. 23
16	こども議会の日程について	H29. 5. 23
17	精華町議会での質疑について	H29. 6. 30
18	生徒指導報告について	H29. 6. 30
19	京都府学力診断テストについて	H29. 6. 30
20	精華町教職員夏季研修会について	H29. 6. 30
21	相楽地方中学校陸上競技大会について	H29. 6. 30
22	勤務実態調査について	H29. 6. 30

23	安全衛生委員会だよりについて	H29. 6. 30
24	食育だよりについて	H29. 6. 30
25	食育月間について	H29. 6. 30
26	こども議会の実施要項について	H29. 6. 30
27	3 学期制導入の経過と方向性について	H29. 7. 25
28	生徒指導報告について	H29. 7. 25
29	精華町教育委員会と京都府警察本部の間における児童生徒の健全育成に係る相互連携による協定について	H29. 7. 25
30	中学校への空調設置工事について	H29. 7. 25
31	子ども議会の実施について	H29. 7. 25
32	青少年健全育成協議会の取り組みについて	H29. 7. 25
33	平成 28 年度決算概要について	H29. 8. 30
34	生徒指導報告について	H29. 8. 30
35	いじめ調査集計（1 学期）について	H29. 8. 30
36	夏季期間中の各種大会の結果について	H29. 8. 30
37	3 中学校への空調工事の進捗状況について	H29. 8. 30
38	精華町教育委員会評価報告書について	H29. 8. 30
39	精華町学校給食基本構想策定に向けた検討会議について	H29. 8. 30
40	精華町拡大あいさつ運動について	H29. 8. 30
41	第 44 回町民体育大会について	H29. 8. 30
42	第 10 回せいかマラソンについて	H29. 8. 30
43	議会の状況について	H29. 9. 26
44	むくのきセンター町内体育施設の指定管理者の関係の件について	H29. 9. 26
45	北朝鮮からの弾道ミサイル発射に伴う対応について	H29. 9. 26
46	生徒指導報告について	H29. 9. 26
47	全国学力学習状況調査の速報値について	H29. 9. 26

48	精華町学校給食基本構想策定に係る基礎調査業務について	H29. 9. 26
49	精華中学校の収穫祭について	H29. 9. 26
50	精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会における審査及び評価結果について	H29. 9. 26
51	第 15 回精華町子ども祭りについて	H29. 9. 26
52	平成 29 年度青少年健全育成標語入賞作品	H29. 9. 26
53	第 10 回せいかマラソンについて	H29. 9. 26
54	平成 30 年度予算編成方針について	H29. 10. 27
55	教職員勤務実態調査の集計結果と分析について	H29. 10. 27
56	部活動の休業日設定について	H29. 10. 27
57	生徒指導報告について	H29. 10. 27
58	全国学力・学習状況調査の結果について	H29. 10. 27
59	山城地方中学校駅伝大会の結果について	H29. 10. 27
60	精華町小・中学校文化交流会について	H29. 10. 27
61	優良読書グループの表彰について	H29. 10. 27
62	子ども祭りについて	H29. 10. 27
63	精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設の指定管理者の指定について	H29. 11. 28
64	生徒指導報告について	H29. 11. 28
65	相楽地方小学校駅伝大会の結果について	H29. 11. 28
66	中学校空調設置工事の状況について	H29. 11. 28
67	チャリティーフェスティバルについて	H29. 11. 28
68	町内体育施設の指定管理議案について	H29. 12. 19
69	議会の一般質問について	H29. 12. 19
70	生徒指導報告について	H29. 12. 19
71	やましろ未来っ子小学校EKIDENの結果について	H29. 12. 19
72	拡大あいさつ運動について	H29. 12. 19

73	成人式について	H29. 12. 19
74	図書館年報について	H29. 12. 19
75	第6回相楽地方教育長会議について	H30. 1. 23
76	生徒指導報告について	H30. 1. 23
77	いじめ調査集計について	H30. 1. 23
78	指導の重点について	H30. 1. 23
79	キャリア教育推進フォーラムについて	H30. 1. 23
80	学校給食基本構想（案）への意見募集について	H30. 1. 23
81	学級閉鎖について	H30. 1. 23
82	成人式について	H30. 1. 23
83	精華町文化財愛護会創立50周年記念講演会について	H30. 1. 23
84	新教育委員の人選について	H30. 2. 27
85	生徒指導報告について	H30. 2. 27
86	学校給食基本構想（案）へのパブリックコメントについて	H30. 2. 27
87	川西小学校の小火について	H30. 2. 27
88	精華町少年少女合唱団の募集案内について	H30. 2. 27
89	文化賞・スポーツ賞の受賞者一覧について	H30. 2. 27
90	教育部の人事異動について	H30. 3. 27
91	3月会議について	H30. 3. 27
92	生徒指導報告について	H30. 3. 27

(4) その他の活動状況

(ア) 町独自研修 (精華町教育委員・校長会合同研修会)

①平成29年7月25日 (火)

「山城地方の教育課題について」

京都府山城教育局長 沖田 悟傳 氏

(イ) 学校・社会教育施設訪問

①平成29年10月5日 (木)

午前 精華南中学校

午後 精華西中学校

②平成29年10月12日 (木)

午前 精華台小学校

午後 精北小学校 (給食試食)

③平成29年10月19日 (木)

午前 精華中学校

午後 東光小学校 (給食試食)

④平成29年10月26日 (木)

午前 川西小学校

午後 山田荘小学校 (給食試食)

(エ) 教育委員会に関わる会議等に出席した内容

月	各種行事・大会等	
	精華町関係	国・府関係（開催場所）
4月	4/3 教職員辞令交付式・着任式 4/7 小学校入学式 4/10 中学校入学式	
5月	5/19 地域で子どもを育てる連絡協議会 5/25 せいか祭り実行委員会	5/17 山城地方教育委員会連絡協議会総会・研修会(城陽市) 5/27 京都府市町村教育委員会連合会総会・研修会（京都市）
6月	6/1.2.5 あいさつ運動 6/22 子ども祭り実行委員会 6/23 精華町青少年健全育成協議会総会	
7月	7/12 第1回総合教育会議 7/18 精華町人権推進委員会総会及び講演会 7/25 教育委員と校長合同研修会 7/28 精華町子ども議会	7/7 相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会(木津川市)
8月	8/29 青少年健全育成標語選考委員会	
9月	9/1.4.5 あいさつ運動 9/4 子ども祭り実行委員会 9/10 町民体育大会 9/16 中学校体育大会 9/30 小学校運動会	
10月	10/4 子ども祭り実行委員会 10/13 精華町小学校陸上交歓記録会（宇治市） 10/16 せいか祭り実行委員会 10/21 子ども祭り 10/27 精華南中学校 30周年記念式典 10/28 精華中学校 第8回収穫祭	10/24 近畿市町村教育委員研修大会（和歌山県）
11月	11/7 小・中学校文化交流会 11/11 相楽地区小学校駅伝大会（木津川市） 11/19 せいか祭り 2017 11/25 子ども祭り実行委員会	11/2 京都府内市町（組合）教育委員研修会（京都市）

12月	12/2 第10回やましろ未来っ子小学校EKIDEN(宇治市) 12/26 第2回総合教育会議	
1月	1/8 精華町成人式 1/9~11 あいさつ運動 1/20 キャリア教育フォーラム	
2月	2/18 相楽少年の主張大会 2/26 子ども祭り実行委員会	2/5 山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会(京都市)
3月	3/14 中学校卒業証書授与式 3/20 小学校卒業証書授与式 3/26 第3回総合教育会議 3/29 せいか祭り実行委員会	

(5) 後援状況

平成 29 年度後援事業

学校教育関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
10月19日(木) 午前10:30分～	京都府私立幼稚園連盟第33 回城南地区園児大会	(公社)京都府私立幼稚園連盟城南地区園長会 会長 浅井 達司	京都府山城総合運動公園「太陽が丘・陸上競技場」
平成30年2月3日	奈良教育大学附属小学校 第44回教育研究会	奈良教育大学附属小学校 校長 今 正秀	奈良教育大学附属小学校

平成 29 年度後援事業

社会教育関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
スクール活動 14回(年間) 週末活動 5回(年間)	スクール活動・週末活動	精華町支援学校生親の会 会長 西村 恵子	精華町地域福祉センターかしのき苑、精華町むくのきセンター等
3月28日～29日 4月4日～5日	2017 なら春キャンプ	NPO 法人自然体験共学センター 理事長 細川 和朗	奈良市青少年野外活動センター
4月15日	第23回相楽子どもの交通安全意見発表会	京都府木津警察署 署長 長谷川 潤	木津川市加茂文化センター
4月16日	精華町いのちのリレーまつり 2017	社会福祉法人精華町社会福祉協議会会長 長谷川 悟	精華町地域福祉センターかしのき苑
平成29年4月～平成30年3月の毎月22日ほか	①せいか小さな旅②ふるさと発見の旅③展示会④講演会	特定非営利活動法人 精華町ふるさと案内人 理事長 古瀬 治男	精華町内及び近隣市町村
平成29年4月22日～平成30年3月24日	キレル子供の為の食育インストラクター養成講座	特定非営利活動法人 けいはんな薬膳研究所 理事長 井原 浩二	薬膳レストランあわさい
4月29日	高の原音楽芸術協会第2回定期演奏会	高の原音楽芸術協会 成瀬 紀子	奈良市北部会館3F 市民文化ホール
4月29日、5月13日、20日	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」(春バージョン・植物編)	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	精華町立東光小学校、積水ハウス(株)総合住宅研究所

5月13日 5月20日	VIPERS KIDS チアリーディング体験	VIPERS KIDS 新崎 理恵	精華町むくのきセンター
5月14日	2017 大正琴ふれあい発表会	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇 (智子)	精華町地域福祉センター「かしのき苑 ふれあい大ホール」
5月27日 6月10日	「お寺でカルチャーNOW!」春バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	伏見区淀 浄土宗 常念時
6月10日	山口朋子 絲の詩 ～癒しの和楽器コンサート～	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
6月10日	PTA 講演会	精華町立精華中学校 校長 深田 守	精華中学校体育館
6月11日、12月3日	けいはんなフィルハーモニー管弦楽団演奏会	けいはんなフィルハーモニー管弦楽団 団長 大槻 弘幸	けいはんなプラザ・京都府立けいはんなホール メインホール
6月18日	国際理解講座「地球っこ講座～『食』から学ぶ世界と日本～」	精華町長 木 村 要	精華町交流ホール (精華町役場2階)
6月17日(土)・18日(日)・24日(土) 3日間とも 9:30～16:00	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」春バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	精華町立東光小学校及び周辺の里山・雑木林
6月24日	姫野真紀1コイン・ピアノコンサート～はるかな友に～	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
6月25日、平成30年2月24、25日、3月4、31日のいずれか1日	文化講演会	NHK 文化センター 京都支社 野崎 貴典	けいはんなプラザ
7月1日(土) 7月2日(日) 7月15日(土)	コラボで読み聞かせ&サイエンス	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	精華町立東光小学校図書館
7月2日	第28回麻美バレエランド発表会	麻美バレエランド 岩井 麻美	奈良県立文化会館 国際ホール
7月8日(土) 9時30分～15時30分 7月9日	「神の園」でサイエンスNOW!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	ATR、東光小学校(図書館の「いちごカレ

(日)9時30分～15時30分			ッジ)、神の園
第1回 7月8日(土)13:30～16:00 第2回 7月9日(日) 10:00～12:30 第3回 7月22日(土)13:30～16:00	科学体験プログラム「発電ワークショップ」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 池内 了	奈良教育大学
7月17日	合唱団 Rinte 第10回記念演奏会	合唱団 Rinte 桜井 哲樹	なら100年会館 中ホール
7月17日(月・祝)10:00～15:30	やましろきつづサイエンス夏祭り 2017	NPO 法人 やましろきつづサイエンス 佐々木 和也	木津川市山城総合文化センター(アスピアやましろ)
第1回「リニアモーターカーづくり」 7月22日(土)13:30～15:00 第2回「風力発電の仕組み」 8月26日(土)10:00～11:30 第3回「空気で作る車を作ろう」 9月16日(土)13:30～15:00 第4回「手回し発電機を作ろう」 11月18日(土)13:30～15:00	科学体験プログラム「理科実験工作」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 池内 了	けいはんなオープンイノベーションセンター(精華町精華台7-5-1)
7月23日	モラロジー生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	木津川市東部交流会館
7月23日(日) 1回目 午前11:00～ 2回目 午後2:00～	吹奏楽団ベリーズけいはんな アピタタウンけいはんな ミニコンサート	吹奏楽団ベリーズけいはんな 団長 二見 富有美	アピタタウンけいはんな
7月25日(火)午前11時～ 7月27日(木)午前10時 2泊3日	お寺でサイエンス NOW!	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	伏見区淀 浄土宗 常念時
7月29日～31日	けいはんな子ども科学キャン	特定非営利活動法人 け	けいはんなプラザ

平成 30 年 1 月 6 日～8 日 3 月 24 日～26 日	プ	いはんな文化学術協会 理事長 高橋 克忠	
7 月 29, 30 日(土, 日) 各日	夏休みおやこ体操教室 (げんき・わくわくクラス)	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
第 1 回「ビタミンCを測ってみよう！」7 月 30 日(日) 10:00～11:30 第 2 回「食べ物の糖度を測ってみよう！」8 月 6 日(日) 10:00～11:30 第 3 回「フードマイレージを学ぶ！」8 月 27 日(日) 10:00～11:30	科学体験プログラム「食べ物のふしぎ」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 池内 了	むくのきセンター (精華町下狛神ノ木 8)
7 月 31 日(月) 9:00～16:00	日本学術振興協会「ひらめき☆ときめきサイエンス」事業	有限会社ミネルバライトラボ 松村 竹子	けいはんなプラザイベントホール 2 およびラボ棟会議室など
A. 7 月 31 日(月)～8 月 1 日(火) B. 8 月 2 日(水)～3 日(木) 13:30～16:00 (A, B は同じ内容)	夏休みけいはんなロボット体験イベント	けいはんな学研都市活性化促進協議会 座長 阿部 孝次	けいはんなプラザ交流棟 5F「ボルガ」
8 月 1 日(火)午前 11 時～ 8 月 3 日(木)午前 10 時 2 泊 3 日	「日本一美しい村・和東茶源郷で自然体験 NOW!」2 泊 3 日	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	和東町の和東荘と周辺施設
8 月 6 日(日) ①9:15～ ②10:00～	夏休み恐竜教室「ティラノサウルス・トリケラトプスを作ろう！」	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
8 月 7 日～8 月 11 日 8 月 12 日～8 月 16 日 平成 30 年 1 月中旬	けいはんな国際子どもキャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 高橋 克忠	生駒山麗公園ふれあいセンター、けいはんなプラザ交流棟
8 月 9 日(水)	第 54 回教育者研究会	相楽西モラロジー事務所	久御山町役場コン

13:30～17:00		代表世話人 山崎 利彦	ベンションホール
8月11日～13日 平成30年3月31日～4月2日	けいはんな国際中学生キャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会 理事長 高橋 克忠	けいはんなプラザ
㊤ 夏休みこども邦楽体験教室「チャレンジ!お琴演奏」8/19(土) 午前10時～10時45分 ㊥ 邦楽体験教室「チャレンジ!お琴演奏」 ① 11/11(土) ② 11/18(土) ③ 12/9(土) ④ 12/23(祝土) ⑤ 1/14(日) 各日 午後1時～2時 ㊦ 新春邦楽演奏会 1/28(日) 午前リハ・午後2時開演	邦楽体験教室「チャレンジ!お琴演奏」	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
8月26日～27日	きづがわし・サイエンス・フェスタ 2017	西町町内会 槌谷 則夫	木津川市中央交流会館(いずみホール)
8月26日(土) 19:30～20:30	体験教室	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	精華町むくのきセンター 研修室
8月27日(日) 13:00～16:30	平成29年度やましろ未来っ子 みんなでHUG(はぐ)フォーラム	京都府山城教育局 局長 沖田 悟傳	久御山町中央公民館
第1回 A8月26日(土)16:30-19:30「天体望遠鏡を作ろう」 第1回 B8月30日16:30-19:30「天体望遠鏡を作ろう」 第2回 9月2日(土)18:00-20:00「月・土星を観測しよう」 第3回 10月7日(土)17:30-19:30「星雲・星団・	科学体験プログラム「けいはんな子ども天文クラブ～手作り望遠鏡で星を見よう～」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 池内 了	第1回 A、第2回、第3回: けいはんなオープンイノベーションセンター(精華町精華台7-5-1) 第1回 B: 奈良学園小学校(奈良市中登美ヶ丘3-15-1)

二重星を観測しよう」			
第1回「ピンホールカメラづくり」 8月26日(土) 13:30～15:00 第2回「写真を撮ろう」 8月27日(日) 13:30～15:00 第3回「写真の仕組み」 9月2日(土)13:30～15:00 第4回「作品を作ろう」 9月3日(日)13:30～15:00	科学体験プログラム「ピンホール写真ーカメラ作りと暗室作業ー」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 池内 了	けいはんな記念公園(精華町精華台6-1)
9月2日(土)18:00から21:00まで 平成30年2月24日(土)18:00から21:00まで	教育講演会と交流の広場開催・少年少女自立支援相談活動	京都南部少年少女自立支援の会「青空」 代表 佐々木 健	京都府南部市町村における公共施設
9月3日	第27回 相楽合唱祭	相楽合唱連盟 阪田 順子	木津川市加茂文化センター あじさいホール
9月12日(火) 14:00～14:30	Koto 琴ミニコンサート	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ 村上 彰琇(智子)	アピタ精華台店
武道体験教室… ①9/10 ②9/24 ③10/15 ④10/29 ⑤11/12 各日午後2時～3時 演武大会… ⑥11/26	武道体験教室「チャレンジ! 英語で合気道」	一般財団法人奈良市総合財団理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
9月17日(日) 午前9:30～午後4:00 9月23日(土) 午前9:30～午後4:00	「人・自然・科学を結ぶ自然観察」夏バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	東光小学校家庭科室、鳥谷公園若しくはせいか里山
9月23日(祝土) ①9:30～12:30 ②13:30～16:30	キッズスペシャルコンサート vol.9	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
9月24日(日) 10月15日(日) 11月18日(土) 12月2日(日)	～将来の宇治茶ファンを～ 「お茶育」推進事業 宇治茶大好き! キッズ「茶ムリエ」検定	京都府山城広域振興局 局長 岡本 圭司	平成29年9月24日(日) やわた流れ橋交流プラザ四季彩館

平成 30 年 1 月 20 日 (土) 午後 1:00～午後 4:30			10 月 15 日 (日) 京 田辺市立中央公民 館 11 月 18 日 (土) 木 津川市山城総合文 化センター (アス ピアやましろ) 12 月 2 日 (日) 宇 治茶会館
第 1 回「バッタのオリ ンピック」10 月 1 日 (日) 午後 1:00～午後 5:00 第 2 回「クリスマスリー スをつくろう」10 月 29 日 (日) 午後 1:30～午後 4:30 第 3 回「偏光板でながめ てみよう」11 月 11 日 (土) 午後 1:30～午後 3:30	科学体験プログラム 秋・冬 編	けいはんな科学共育デザ インラボ 片岡 佐知子	けいはんな記念公 園 (精華町精華台 6-1)
10 月 14 日 (土)～15 日 (日) 午前 10:00～ (1泊 2 日)	お寺で小僧体験 1 泊 2 日	せいか自然観察倶楽部 代表 山下 芳一	伏見区淀 浄土宗 常念時
10 月 17 (火)・24 (火)	羽場バレエ「秋の無料体験レ ッスン」	羽場バレエスタジオ 羽場 三喜男	かしのき苑 2 F 軽運動室
10 月 26 日 (木) 13:00 ～17:00 10 月 27 日 (金) 10:00 ～17:00 10 月 28 日 (土) 10:00 ～16:30	けいはんな情報通信フェア	けいはんな情報通信フェア 実行委員会 委員長 中川 雅永	けいはんなプラザ (株)国際電気通信 基礎技術研究所
10 月 29 日 (日) 10 時 00 分～16 時 30 分 11 月 3 日 (金) 10 時 00 分～16 時 30 分 11 月 11 日 (土) 10 時 00 分～16 時 30 分	「人・自然・科学を結ぶ自然 観察」秋バージョン	せいか自然観察倶楽部 代表 山下芳一	東光小学校家庭科 室、鳥谷公園
11 月 1 日 (水)～12 月 25 日 (月)	平成 29 年度「科学に関する絵 画展」	公益財団法人 奈良先端 技術大学院大学支援財団	高山サイエンスプ ラザ

		理事長 辻井 昭雄	
①11月4日～11月5日 ②11月11日～11月12日	2017 なら秋キャンプ	NPO 法人自然体験共学センター 理事長 細川 和朗	奈良市青少年野外活動センター（奈良県奈良市阪原町25-1）
11月11日(土) 10:00～16:30	第45回記念・結成50年神心流尚道館山城地区吟舞発表大会	神心流尚道館山城地区 会長 井上 謙風	精華町地域福祉センター「かしのき苑」
11月11日(土) 午前10時00分から午後2時30分まで	第16回ははその森ふれあい文化祭	第16回ははその森ふれあい文化祭 実行委員長 西島 周次	精華町人権センター
11月12日(日) 10:00～15:00	高山サイエンスタウンフェスティバル	関西文化学術研究都市高山地区立地施設等連絡協議会 代表 公益財団法人 奈良先端科学技術大学院大学支援財団 専務理事 中村 茂一	高山サイエンスタウン(関西文化学術研究都市高山地区)
11月12日(日)午前 10:00～午後4:00	モラロジー生涯学習セミナー	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	精華町交流ホール
11月23日(木・祝) 17:30～20:00	けいはんな劇場 劇団四季ミュージカル「アンデルセン」	株式会社けいはんな 代表取締役 澤井 光義	けいはんなプラザ 京都府立けいはんなホール「メインホール」
11月27日(月) 午後2:00～午後3:30	子育て支援講演会	精華町長 木村 要	精華町交流ホール (精華町役場庁舎2階)
12月2日(土) 午後2時から	K(環境)・K(共感)・T(体験) イベント ～第6回環境シンポジウム～	精華町健康福祉環境部環境推進課 澤田 和郊	精華町役場 交流ホール
12月10日(日) 午後2:00～4:30	第16回日本語による外国人のメッセージコンテスト	精華町長 木村 要	精華町交流ホール (精華町役場2階)
平成29年12月10日(日) 第1回 10:00～12:00 平成29年12月17日(日) 第2回 10:00～	科学体験プログラム「光の不思議」 第1回「光の屈折ってなに? ～望遠鏡のしくみを知ろう～」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 代表 池内 了	けいはんなオープンイノベーションセンター(精華町精華台7-5-1)

12:00 平成30年1月14日(日) 第3回 10:00～12:00 平成30年1月21日(日) 第4回 10:00～12:00	第2回「光は何色?～3色の ライトで照らしてみよう～」 第3回「光は何色?～プリズ ムを通して観察しよう～」 第4回「光の正体は?～見え る光, 見えない光～」		
12月12日(火) 第1回 18:15～20:15 12月13日(水) 第2回 18:00～20:00	科学体験プログラム「けいは んな子ども天文クラブ～流れ 星を観測しよう～」	けいはんな科学コミュニケ ーション推進ネットワー ク 代表 池内 了	第1回 けいはん なオープンイノベ ーションセンター (精華町精華台 7-5-1) 第2回 奈良学園 小学校(奈良市中 登美ヶ丘3-15-0)
12月17日(日)から平成 30年3月4日(日)まで	絵本となかよくなるろう!キッ ズワークショップⅢ	生涯学習音楽指導員研究会 ネットワーク・奈良 幹事長 辨天 富美子	奈良市平城西公民 館
平成30年1月5日(金) ～11日(木) 午前10 時～午後5時 8日(月)は休館日初日 は午前12時から、最終 日は午後4時まで	第21回Ⅱ期そうび展	相楽美術協会 中津川 美津子	精華町役場 交流 ホール
平成30年1月7,8日 (日, 祝月) 各日 ①9:15～ ②10:30～	冬休みこども体操教室 (①げんき・②わくわくクラ ス)	一般財団法人奈良市総合 財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
平成30年1月14日(日) ①11:00～ ②14:00～	新春高の原寄席「桂文我 初 笑いおやこ寄席・独演会」	一般財団法人奈良市総合 財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
ワークショップ 平成30年1月14日(日) 10:30～12:30 平成30年1月20日(土) 11:30～12:30 コンサート 平成30年1月21日(日) 午前の部 11:00～ 午後の部 14:00～	吹奏楽団ベリーズけいはんな 第6回定期演奏会 Smile ファミリーコンサート ワークショップ&コンサート ベリーズと一緒に歌おう♪	吹奏楽団ベリーズけいはん な 団長 二見 富有美	京都府立けいはん なホールメインホ ール

平成30年2月3日(土) 10:00~16:00	科学のまちの子どもたち「けいはんな科学体験フェスティバル」	けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク 代表 池内 了	けいはんなプラザイベントホール
平成30年2月4日(日)13:30~	第6回「家族のきずな」作品募集・発表会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	けいはんな ナイルの間
平成30年2月4日(日) 13:00~17:00	おとの玉手ばこ No.16	精華町文化協会音楽連盟 村上 彰琇(智子)	精華町役場 交流ホール
平成30年2月18日(日) 午後2時~4時	ヴァイオリン・コンサート in 光台 vo12	齊藤 清 友の会 崎本 治三郎	精華町コミュニティホール
平成30年2月18日(日) 13:30~16:30	第25回相楽「少年の主張」大会	青少年育成協会相楽連絡協議会 会長 山本 幸男	笠置町産業振興会館
平成30年2月25日(日) 14:00~	中川英二郎トロンボーン アコースティック・ジャズ・ライブ	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
2月27日(火) 19:00~21:00	祝園ニューモラル後援会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	『すい月』 2階 大広間
3月10日(土) 10:00~17:00	ニュータウンフェスタたかのはら 2018	一般財団法人奈良市総合財団 理事長 津山 恭之	奈良市北部会館 市民文化ホール
3月15日(木) 19:00~21:00	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人 山崎 利彦	『すい月』 2階 大広間
3月21日(水・祝) 13:30~16:00	第5回 精華フレンドシップコンサート	精華フレンドシップネットワーク 代表 中西 伸也	東光小学校体育館
①3月27日~3月28日 ②4月3日~4月4日	2018 なら春キャンプ	NPO 法人自然体験共学センター 理事長 細川 和朗	奈良市青少年野外活動センター
3月31日(土) 13:30開演	平成29年度精華町立精華西中学校吹奏楽部定期演奏会	精華町立精華西中学校 校長 安倉 敏代	精華町立精華中学校体育館

平成29年度後援事業

図書館関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
	該当事業なし		

平成 29 年度後援事業

社会体育関係

実施期日	事業名	申請者	実施場所
3月26日～5月中旬	第81回南京都少年野球連盟南山城支部大会 第65回京都新聞社旗争奪大会 第28回京都府軟式野球連盟城陽支部大会 第3回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟南山城支部 支部長 味田 憲一	京田辺市、精華町、木津川市、宇治田原町 各グラウンド
4月1日～10月1日	第35回精華町総合スポーツフェスティバル	特定非営利活動法人精華町体育協会 会長 杉下 定己	町内スポーツ施設及び学校施設
5月21日～7月9日までの各日曜日、及び祝日	第128回南京都少年野球大会 第39回京都府知事杯争奪大会 第1回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 杉下 定己	京都府山城総合運動公園 太陽が丘第1野球場 城陽市、京田辺市、精華町他 南山城地域のグラウンド
6月11日 6月25日 7月1日	2017 京都サンガ F.C. ホームゲーム小中高校生招待事業	(株)京都パープルサンガ 代表取締役 山中大輔	西京極総合運動公園陸上競技場兼球戯場
開会式 7月8日(土) 15時～ 予選大会 7月8日(日)～8月12日(土) 決勝大会 8月13日(日)～8月末日 閉会式 8月末日予定	平成29年度精華町長杯 夏季ナイター大会	特定非営利活動法人精華町体育協会 会長 杉下 定己	打越大グラウンド A、B面
8月6日(日) 午前9:00(開会式)～10月1日(予定)	第82回南山城支部大会 第66回京都新聞旗争奪大会 第29回京都軟式野球連盟城陽支部長杯争奪大会 第4回ナガセケンコー旗争奪大会	南京都少年野球連盟(南山城支部) 本部長 味田 憲一	京田辺市、精華町、木津川市、宇治田原町 各グラウンド

8月27日, 9月3日, 10日, 17日, 24日 10月1日, 8日	第27回 京都府知事杯争奪 南京都軟式野球大会	南京都軟式野球連盟 理事長 持下 正信	井手町 町立住民 グラウンド 京田辺市 田辺公 園野球場、草内木 津川運動公園
10月9日(月・祝) ～11月19日(日) 迄の各日曜日、及び 祝日	第129回南京都少年野球大 会 第37回洛南タイムス社旗 争奪大会	南京都少年野球連盟 理事長 杉下 定己	京田辺市田辺公園 野球場 城陽市、京田辺市、 精華町他 南山城 地域のグラウンド
11月26日(日) 午前9:00～午後 6:00	第11回木津川市空手道選 手権大会	木津川市空手道連盟 古谷 寛	木津川市立高の原 小学校
平成30年2月12日 (月・祝)～3月25日 (日)迄の各日曜日、及 び祝日	第130回南京都少年野球大会 第37回京都新聞旗争奪大会”	南京都少年野球連盟理事 長 杉下 定己	京都府山城総合運動 公園 太陽が丘第1 野球場 城陽市、京田辺市、 精華町他 南山城地 域のグラウンド”
3月11日(日) 9:00～17:00	第17回 精華町武道祭	精華町武道祭実行委員会 委員長 小久保 卓哉	むくのきセンター
3月21日(水・祝) 9:00(開会式)～5 月6日(日)(予定)	第83回南京都少年野球連 盟南山城支部大会 第67回京都新聞旗争奪大 会 第30回京都府軟式野球連 盟城陽支部大会 第5回ナガセケンコー旗 争奪大会	南京都少年野球連盟南山 城支部 本部長 味田 憲一	開会式 田辺草内 木津川運動公園 以降 京田辺市運 動公園野球場他、 木津川市、 相楽郡、綴喜郡の 学校及びグラウン ド

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育振興	関連課	教育部・学校教育課
方針・目標等	◆子どもたちに魅力ある学校教育の推進 ◆地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育 ◆豊かな人間性の育成		教育部・精北小学校
			教育部・川西小学校
			教育部・山田荘小学校
実施内容	◆学研都市の資源を活かした創意ある教育活動 ◆学力の充実・向上と個性の伸長を図る教育 ◆豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育 ◆開かれた学校づくり		

2. <指標の設定>

①	重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
				団体名	実績/年度				
	○	学校図書蔵書達成率	%	府内100%達成校の割合 40.1【参考】	27	蔵書冊数の合計/標準冊数の合計			
	○	学研立地機関等出前授業件数	件		0	学校教育課調べ			
		学力テスト平均点(中学生)	点	府内平均 61.9	29	国、数、英の平均点			
		学力テスト平均点(小学生)	点	府内平均 69.5	29	国、算の平均点			
		児童・生徒千人あたりの問題事象発生件数	件	山城地域平均 38	29	件数/全児童生徒数×1,000			
				H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(試算)	H31(試算)
①	目標	80.0	85.0	85.0	85.0	90.0	90.0		
	実績	80.1	84.8	89.3	94.2				
②	目標	20	22	24	22	22	22		
	実績	20	20	20	20				
③	目標	77.7	77.7	77.7	77.7	77.7	77.7		
	実績	69.2	70.1	70.5	67.5				
④	目標	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6		
	実績	66.1	66.9	71.3	70.9				
⑤	目標	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0		
	実績	27.0	22.6	13.7	11.4				

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○学力診断テストの結果分析によると、小中学校ともこれまでから高い値を示している。難易度が平成25年度から変化したことにより府の平均、本町の平均ともに下がったが、依然として府の平均よりも高い値を示している。点数は一つの参考値として、引き続き基礎基本の定着を図りながら、個に応じたきめ細かな学習指導を進めていくことが大切である。

○平成29年度全国学力・学習状況調査の結果では、学校の授業以外で、普段一日あたり読書を「全くしない」小学生が18%、中学生が33%といったことから、学校図書館の本の活用を促進するため、教室へ配架するなどし、児童生徒が常に本に親しむことができるよう努めた。

○問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により平成26年度以降減少に転じている。今後も、引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を保護者の理解も得ながら進め、児童生徒の健全育成に努めていく。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○質の高い学力を育成するために少人数教育のさらなる充実やきめ細かい授業実践に引き続き取り組み、教師の授業力を向上させ一層の学力の充実を図る。

○京都府の基本方針の改定を踏まえ、「精華町いじめ防止基本方針」をもとに、学校・家庭・地域が連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めるとともに、スクールカウンセラー等を有効に活用し、児童生徒と保護者が信頼し安心して相談できる仕組みを確立する。

○専門職員の配置の充実を図ると同時に、図書ボランティアなど地域と学校が一体となって子どもたちを育てる教育に取り組む。

○近年の全国学力・学習状況調査で、将来、理科や科学技術に関係する仕事につきたいと思うとする回答が顕著に全国を上回った。実験や観察などを積極的に取り入れながら、児童生徒の知的好奇心を揺さぶる興味深い授業を行い将来へつなげていく。

4-1. <施策を構成する主な事業>

重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(予算)	H31(試算)
1	教育部・学校教育課	24,256	25,490	25,292	25,598	28,770	28,770
	学級支援員配置事業	22,558	23,675	23,637	23,828	27,000	27,000
	一般事業 205	3,557	4,675	7,637	10,828	10,100	10,100
2	教育部・学校教育課	5,093	5,588	5,637	5,301	6,304	6,304
	いじめ等対策事業	3,940	3,998	4,047	3,682	4,685	4,685
	一般事業 205	3,940	3,998	4,047	3,682	4,685	4,685
3	教育部・学校教育課	24,936	40,840	29,590	40,525	49,963	49,963
	小学校教育振興関係経費 (小学校5校分含む)	22,710	35,966	23,539	34,278	43,716	43,716
	— —	22,710	35,966	23,467	29,621	43,716	43,716
4	教育部・学校教育課	25,413	33,409	38,860	34,957	39,952	39,952
	中学校教育振興関係経費 (中学校3校分含む)	22,954	29,268	34,292	29,579	34,574	34,574
	— —	22,954	29,268	34,292	27,311	34,574	34,574
5	教育部・学校教育課	24,161	23,881	27,188	30,214	40,094	40,094
	要・準要保護児童・生徒就 学援助事業(小・中学校)	19,209	18,657	21,708	24,464	34,344	34,344
	— —	18,152	17,912	20,833	23,592	33,438	33,438
6	教育部・学校教育課	3,667	3,645	3,533	3,577	3,472	3,472
	特色ある学校づくり支援 事業(小・中学校)	1,455	1,305	1,076	1,076	971	971
	— —	1,198	1,305	1,076	1,076	971	971
7	教育部・学校教育課	85,700	90,372	86,881	86,185	92,427	92,427
	私立幼稚園関係助成事業 幼稚園就園奨励事業	82,926	86,457	82,719	81,862	88,104	88,104
	— —	68,040	65,025	63,135	61,371	65,687	65,687
8	教育部・学校教育課	3,893	4,118	4,518	4,547	4,710	4,710
	教育委員会運営費	1,106	1,094	1,125	1,007	1,170	1,170
	一般事業 201	1,106	1,094	1,125	1,007	1,170	1,170
9	教育部・学校教育課	64,031	66,320	75,405	77,959	55,828	55,828
	事務局一般事務経費等5 事業	52,604	53,611	58,650	60,812	45,163	45,163
	— —	49,264	51,187	56,288	58,009	44,337	44,337
10	教育部・学校教育課	—	—	6,522	6,736	6,450	6,450
	科学のまちの子どもたち プロジェクト	—	—	4,422	4,286	4,000	4,000
	一般事業 67	—	—	2,892	3,290	4,000	4,000

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○精華町学力向上総合推進委員会からテストの結果分析や授業改善例の提示を受け、個に応じた指導へと展開したことにより、学力診断テストにおいて京都府の平均点を上回ることができた。○平成29年度全国学力・学習状況調査では、小学生83%、中学生89%が「学校に行くのが楽しい」と肯定的に回答している。一日あたりの学習時間は全国平均を上回っており、引き続き学習意欲を持ち取り組めるよう支援する。○教育振興の充実に向けた各種教育活動の実施にあたっては、保護者の負担軽減を図るため、各種の補助や助成を継続した。きめ細やかな教育推進のため、学校現場が必要とする専門職員の配置に努めた。○科学のまちの子どもたちプロジェクトでは、未来を担う子どもたちに学研都市の特色を生かした科学やモノづくりを学ぶ機会等を提供した。

5. <施策の今後の方向性>

○「質の高い学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育成するには、一人ひとりに対してきめ細やかな指導や支援を行うことが大切であるため、異校種間の連携を充実発展させる取組の強化とともに、個に応じたきめ細やかな指導や支援が行える体制を充実させる。
○国際社会に生きる児童生徒を育成する観点から、小学校の外国語授業について学習指導要領改訂を前に3,4年生への実施と5,6年生の授業時間の拡大を行う。
○教育支援室の機能をさらに発揮させ、引き続き教育相談活動の充実を図る。
○精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。
○長期継続している教育関係事業について、課題や成果を検証し、見直しをさらに行う。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育環境	関連課	教育部・学校教育課
方針・目標等	◆子どもたちが安全で安心できる学校生活 ◆快適で安心して学べる教育環境の整備 ◆食育の推進 ◆子どもたちの安全確保 ◆安心できる良好な教育環境		教育部・精北小学校
			教育部・川西小学校
			教育部・山田荘小学校
実施内容	◆小中学校施設耐震化の早期完了 ◆空調設備の完備 ◆バリアフリー化 ◆中学校への給食導入		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	○ 学校耐震化率	%	府内平均 99.9	29	耐震改修状況調査(京都府)			
②	○ 普通教室空調設備設置率	%	府内平均 84	29	空調設備の設置状況調査(京都府)			
③	学校施設防災機能の充実	%		0	設置済み校数/全学校数			
④	学校給食実施率	%	全国平均 95.7	28	学校給食実施校数/全国小中学校数			
⑤								
			H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(試算)	H31(試算)
①	目標		92.5	100	100	100	100	100
	実績		92.5	100	100	100		
②	目標		16.7	16.7	17.1	44.3	100	100
	実績		16.7	17.1	17.1	44.3		
③	目標		50	75	75	75	75	75
	実績		50	75	75	75		
④	目標		—	—	—	62.5	62.5	62.5
	実績		—	—	—	62.5		
⑤	目標							
	実績							

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○児童生徒の安全を確保し安心できる良好な教育環境とするため、学校施設の耐震化対策を最優先課題として進め、国から示されていた耐震化完了の目標年度である平成27年度にすべての学校施設の耐震化を完了させた。(耐震化率100%を達成)
 ○学校施設において、普通教室に空調設備を設置し教育環境の整備改善を図る。また学校が指定避難所でもあることから、備蓄倉庫、自家発電設備、太陽光発電設備などの防災機能の充実を図ることにより、緊急時に児童生徒及び地域住民が安心できる施設となることを目指す。
 ○中学校給食センター建設に向けて財源確保に努め、基本構想に沿った取組の推進を図る。
 ○教育の情報化推進(ICTの整備)については、平成29年度においても引き続きタブレットコンピュータの導入を拡大し、各教科において効果的に活用することができた。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○学校施設の耐震化が完了したことから、次の課題である空調設備整備に取り組み、平成29年度に中学校の整備が完了し、平成30年度に小学校へと順次教育環境の改善に努めるとともに、中学校給食実施に向けての取り組みも進める必要がある。
 ○学校施設は災害発生時等の指定避難所として重要な役割を果たすことから、日常の安全点検を徹底する。また、地域住民が安心して利用できるユニバーサルデザイン、防災機能を備えた施設であることが要請されている。
 ○策定した学校給食基本構想を基に、引き続き基本計画と実施計画を策定し、中学校給食の導入と食育の推進に活かしていく。
 ○未来を担う児童生徒が良好な教育環境のもとで学習できるよう施設設備の適切な維持管理に日々努めており、施設等の長寿命化に向け優先順位をつけ財源確保に努めながら順次整備を進める。

4-1. <施策を構成する主な事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(予算)	H31(試算)
1	○	教育部・学校教育課	55,821	113,417	118,527	107,901	95,748	95,748
		小学校管理運営事業(小学校5校含む)	53,206	106,377	108,805	97,574	85,421	85,421
		—	49,949	102,880	104,962	97,194	85,421	85,421
2		教育部・学校教育課	135,993	135,870	135,617	135,413	135,193	134,969
		都市機構立替施行償還事業(小学校分)	135,042	134,820	134,597	134,375	134,155	133,931
		一般事業 217	135,042	134,820	134,597	134,375	134,155	133,931
3	○	教育部・学校教育課	28,103	58,556	62,303	66,676	65,309	65,309
		中学校管理運営事業(中学校3校含む)	23,854	52,408	54,269	58,153	56,786	56,786
		—	21,787	50,040	51,364	50,312	56,786	56,786
4		教育部・学校教育課	309,361	309,419	309,509	309,033	276,461	165,205
		都市機構立替施行償還事業(中学校分)	308,410	308,449	308,489	307,995	275,423	164,167
		一般事業 225	308,410	308,449	308,489	307,995	275,423	164,167
5	○	教育部・学校教育課	—	—	10,118	1,734	641,645	—
		教育環境整備事業(小学校)	—	—	7,128	389	640,300	—
		一般事業 217	—	—	0	0	640,300	—
6	○	教育部・学校教育課	34,014	85,743	97,659	94,609	98,988	98,988
		給食管理運営事業(小学校5校含む)	32,005	42,287	48,237	43,941	48,320	48,320
		—	32,005	42,287	48,237	43,941	48,320	48,320
7	○	教育部・学校教育課	—	—	—	234,025	—	—
		教育環境整備事業(中学校)(繰越)	—	—	—	231,065	—	—
		一般事業 227	—	—	—	0	—	—
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○耐震化の次の課題であった空調設備整備について、平成29年度に中学校への整備が完了し、学校現場における夏の暑さに対し、快適な教育環境を整えることができた。引き続き小学校への整備も進め、早期完了を目指す。

○不具合が発生した調理器具等の修繕及び入替を随時実施し、給食調理の環境整備を行うことができた。引き続き良好な教育環境を持続させる。

○ICT教育環境を充実させるため、コンピュータ機器の更新に合わせて、持ち運び可能なコンピュータ(タブレットコンピュータ)を導入した。タブレット端末の利用により、普通教室や校外の学習の場において活用できるなど利用範囲が拡大した一方で、より使いやすい情報環境の構築が必要となる。

5. <施策の今後の方向性>

○普通教室への空調設備の整備について、平成29年度に中学校が完了し、平成30年度に小学校の整備に取り組み教育環境の向上を図る。

○財源確保の見直しをつけ給食センターを建設し、中学校給食の実施により食育の推進を図る。

○学校の防災機能強化など、事業の優先順位と財源確保に努め、計画的に環境整備を進める。

○公共施設等総合管理計画をもとに学校施設の長寿命化計画を策定し、各施設の老朽度合を勘案しながら計画的に改修し、施設の長寿命化を図る。

○多教科で活用できる情報機器の充実と更新サイクルの短縮を行い、教育環境の充実を図ると共に、校務処理短縮のためのシステム共有化やセキュリティの向上など、安定的な運用に努める。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	歴史	関連課	教育部・生涯学習課
方針・目標等	◆住民の町の歴史などに対する興味の向上 ◆多くの住民が歴史や史跡や寺社仏閣など文化財に親しみをもち		
実施内容	◆資料の収集や調査・研究・保存 ◆歴史民俗資料などの活用に向けた取り組み ◆文化財や史跡などに接する機会提供		

2. <指標の設定>

①	重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
				団体名	実績/年度				
①	○	歴史・文化財に関する講演会参加者数	名			寿大学・文化財愛護会調べ			
②		文化財展示会への参加者数	名			生涯学習課調べ			
③		デジタルミュージアムwebサイト年間アクセス件数	件			アクセス件数			
④									
⑤									
				H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(試算)	H31(試算)
①	目標			230	230	230	230	230	230
	実績			213	158	132	211		
②	目標			600	500	500	500	500	500
	実績			234	365	220	442		
③	目標			-	-	18,000	18,000	7,000	10,000
	実績			-	-	2,851	4,870		
④	目標								
	実績								
⑤	目標								
	実績								

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

講習会参加者数から、歴史講座に対する住民の関心の高さが推察できる。住民に町の歴史や文化財に興味を持っていただけるよう、さらに、講習会や展示会の開催、デジタルミュージアムなど、内容を工夫し、文化財や町の歴史に身近に接する機会を増やす必要がある。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

歴史講座や文化財見学等については、高齢者の参加が多く若年層の参加が少ない。

4-1. <施策を構成する主な事業>

重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(予算)	H31(試算)
1	教育部・生涯学習課	6,285	6,658	9,099	9,164	9,864	9,864
	文化財保護事業	4,159	3,847	6,014	5,853	6,553	6,553
	一般事業 237	4,159	3,847	6,014	5,853	6,553	6,553
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○指定文化財や、古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などについて、保存のための必要な措置を講じ、調査・研究を進めることができた。また、展示等、文化財の活用を実施することができた。
 ○資料のデジタルミュージアム化において、webページに公開予定の素材を順次整理することができ、今年度においては国・府・町の指定文化財の記事を新たに掲載すると共に、『せいか歴史物語』をデジタル化し『せいか歴史物語 デジタル版』として公開した。なお、文化財等の長期保管に適した保管場所が必要である。

5. <施策の今後の方向性>

○文化財の保護については、住民の文化振興を支える資財として、資料の整理、調査・研究を進め、確実な保存と収集した文化財の活用を進める。 ○新たに若年層の興味や関心を引くことができるような歴史講座や展示会などを企画する。 ○デジタルミュージアムについては、魅力的なコンテンツづくりに努め、運用の仕組みを検討していく。 ○文化財保護審議会を定期的開催し、まだ埋もれている文化財の発掘及び指定を進める。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	文化活動	関連課	教育部・生涯学習課
方針・目標等	◆活発な文化活動を行える文化振興施策の展開 ◆文化活動が盛んに行われている		
実施内容	◆精華町文化協会との連携 ◆文化芸術活動による各種公共施設の活用 ◆青少年健全育成の推進 ◆生涯学習機会の拡充		

2. <指標の設定>

①	重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等	
				団体名	実績/年度		
①	○	文化協会加盟サークル数	団体			文化協会調べ	
②	○	文化フェスティバル出展・出演者数	名			生涯学習課調べ	
③		精華町子ども祭り参加者数	名			生涯学習課調べ	
④		精華まなび体験教室参加者数	名			生涯学習課調べ	
⑤							
		H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(試算)	H31(試算)
①	目標	50	40	40	40	40	40
	実績	35	35	35	37		
②	目標	700	500	500	500	500	500
	実績	473	462	603	496		
③	目標	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	実績	1,550	1,100	1,500	1,300		
④	目標	2,500	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800
	実績	2,274	2,511	2,761	2,672		
⑤	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○文化振興の担い手である文化協会の加盟サークル数は微増傾向にあり、高齢化等の課題はあるが一定水準を保っている。 ○精華町文化協会の「せいか文化フェスティバル」の参加者は横ばいであるが、各種発表会や展示会は、文化協会加盟サークルの発表の機会であり、また、文化の普及啓発という役割を担っている。これらを契機にサークルへの加入者が増えるなど、文化活動の裾野の拡大につながっている。 ○子ども祭り実行委員会の「精華町子ども祭り」は、多くの団体の協力を得て取り組んでいるが、参加者数が伸び悩んでおり、内容の見直しが課題である。 ○「精華まなび体験教室」では、町内4校での実施が継続できており、休止中だった精華台小学校についても3月から活動を再開でき、参加者目標数を上回ることができた。実施中の教室では、異学年の交流、地域住民と児童の交流、地域住民間の交流の機会となっており、当初の目的を果たすことができている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○文化協会活動で得た成果を、社会に還元する(体験教室など)機会を設けることで、新たなサークルの結成や会員の増員を支援していく。 ○生涯学習事業については、「精華寿大学」「家庭教育学級のびのびコース」など様々なことを行っており、さらに課題にこたえるような内容を充実させていく必要がある。 ○「精華まなび体験教室」「学校支援地域本部事業」は、活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティアの確保が必要である。

4-1. <施策を構成する主な事業>

重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(予算)	H31(試算)
1	教育部・生涯学習課	6,331	6,618	7,790	6,364	6,442	6,442
	社会教育一般事務経費	3,038	3,267	3,874	3,563	3,641	3,641
	一般事業 229	3,038	3,214	3,826	3,510	3,641	3,641
2	教育部・生涯学習課	2,798	3,224	3,605	3,146	3,196	3,196
	社会教育委員会運営費	282	272	270	259	309	310
	一般事業 229	282	272	270	259	309	310
3	教育部・生涯学習課	5,765	6,279	6,400	5,779	6,116	6,116
	生涯学習支援事業	917	936	561	512	849	849
	一般事業 229	686	808	388	351	633	633
4	教育部・生涯学習課	4,486	4,165	4,837	4,762	4,857	4,857
	成人式	1,583	1,611	1,504	1,450	1,545	1,545
	一般事業 231	1,583	1,611	1,504	1,450	1,545	1,545
5 ○	教育部・生涯学習課	12,563	12,737	10,929	10,506	10,779	10,779
	青少年健全育成事業	7,325	7,394	7,176	6,939	7,212	7,212
	一般事業 231	7,269	7,196	7,050	6,819	7,062	7,062
6 ○	教育部・生涯学習課	4,775	4,832	3,954	3,987	4,116	4,116
	精華まなび体験教室事業	1,483	1,083	869	846	975	1,000
	一般事業 231	523	381	314	309	370	378
7 ○	教育部・生涯学習課	7,830	8,071	6,244	6,537	6,754	6,754
	文化振興事業	2,204	2,072	2,074	1,696	1,913	1,913
	一般事業 233	2,204	2,072	2,074	1,696	1,913	1,913
8	教育部・生涯学習課	5,515	5,317	4,336	3,975	4,901	4,901
	学校支援地域本部事業	3,779	3,560	2,921	2,534	3,460	3,520
	一般事業 233	1,260	1,187	974	847	1,154	1,174
9	教育部・生涯学習課	4,382	4,351	4,753	4,991	4,991	4,991
	子ども祭り事業	1,089	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	一般事業 233	1,089	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
10							

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○参加者の年齢層に偏りはあるものの、各年齢層を対象とした各種講座や教室を開催し、生涯学習の多様な機会を提供することができた。 ○「精華町子ども祭り」では、実行委員会構成団体を中心に多くの団体の協力を得て取り組むことができた。一方内容については子どもが主体的に祭りに参加することができるように検討を進める必要がある。 ○「精華まなび体験教室」では、放課後及び土曜日において安全・安心な居場所づくりを進めることができた。その他、「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、放課後児童クラブとの連携を図ることができた。 ○後援活動や「精華町文化・スポーツ振興奨励金」の交付、精華町民文化賞の授賞により、それぞれの活動に対する支援や激励をすることができた。

5. <施策の今後の方向性>

○文化の振興を図るため、精華町文化協会の活動について、より住民主体の運営に向けた支援を検討する。 ○精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会などの諸事業の充実を支援するとともに、文化協会活動で得た成果を、社会に還元することで、新たなサークルの結成や会員の増員を支援するための方策を検討する。 ○様々な社会教育関係講座を開催しており、今後も開催場所や日時、内容の見直しを行いながら実施していく。 ○「精華まなび体験教室」では、「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、3月から休止していた精華台小学校でも活動を再開し、全ての小学校で活動を行うことができた。引き続き運営の充実を目指す。

1. <施策の概要>

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	スポーツ活動	関連課	教育部・生涯学習課
方針・目標等	◆活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開 ◆健康保持・増進・生きがいのため充実したスポーツライフを送る		
実施内容	◆NPO法人精華町体育協会との連携 ◆スポーツ施設の計画的な整備		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	○ スポーツ施設利用者数	名			生涯学習課調べ			
②	○ スポーツクラブ会員数	名			生涯学習課調べ			
③	○ スポーツ事業等参加者数	名			生涯学習課調べ			
④								
⑤								
			H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(試算)	H31(試算)
①	目標		184,000	184,000	184,000	185,000	190,000	190,000
	実績		169,390	184,061	183,270	191,544		
②	目標		2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
	実績		2,903	2,885	2,774	2,770		
③	目標		18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
	実績		10,827	11,317	11,094	11,582		
④	目標							
	実績							
⑤	目標							
	実績							

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

○スポーツ推進委員による、むくのきセンターアリーナの一般開放や、子ども会等へのスポーツ指導、また体育協会の各種事業、スポーツ教室等の実施により、スポーツ施設利用者数は前年度と比較して増加している。これは、指定管理者が一部施設で開放時間を延長したことや、団体だけでなく、個人が利用しやすい各種教室の実施等、自主事業の実施を積極的に進めたことによるものと考えられる。

○スポーツクラブ会員数は減少傾向にあり、クラブの新規会員の減少や高齢化等によるものと思われる。なお、クラブ数は110クラブ前後で推移している。

○各スポーツ施設利用者数を高水準に保つ取り組みの一環として、登録団体の利便性向上を目的に、日程調整会議を前・後期の年2回開催し、利用促進を図ることができた。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

○スポーツ推進委員に加え、スポーツ振興の核となる高い資質を持った指導者の育成や発掘が課題である。

○住民が身近にスポーツに親しむことができるよう、各種関係団体と連携を図り取り組みを進める必要がある。

4-1. <施策を構成する主な事業>

重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(予算)	H31(試算)
1	教育部・生涯学習課	3,584	3,628	4,519	4,676	4,697	4,698
	スポーツ推進委員会運営事業	681	676	766	770	791	792
	一般事業 239	681	676	766	770	791	792
2	教育部・生涯学習課	983	976	1,809	1,932	1,962	1,962
	社会体育運営事業	25	16	60	66	96	96
	一般事業 239	25	16	60	66	96	96
3 ○	教育部・生涯学習課	7,930	8,058	9,026	9,192	9,437	9,423
	生涯スポーツ振興事業	6,193	6,301	6,442	6,476	6,721	6,707
	一般事業 239	6,193	6,301	6,442	6,476	6,721	6,707
4	教育部・生涯学習課	2,184	2,325	2,816	3,667	3,791	3,791
	学校開放維持管理事業	837	967	649	1,376	1,500	1,500
	一般事業 241	837	0	0	345	390	380
5 ○	教育部・生涯学習課	51,230	52,285	81,002	56,302	87,686	58,068
	体育施設等運営事業	47,158	48,137	75,914	49,679	81,063	51,445
	一般事業 241	47,156	48,136	65,226	49,677	56,663	51,445
6							
7							
8							
9							
10							

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○むくのきセンター及び体育施設に指定管理者制度を導入したことで、住民の利用にあたっての利便性の向上や指定管理者が各種スポーツ事業等を中心に展開し、スポーツの振興と文化の発展及び向上に寄与することができた。 ○よりよいサービスの提供を実現するため、指定管理者である特定非営利活動法人精華町体育協会との連携をさらに深める必要がある。 ○体育施設に配置する設備及び備品には、経年劣化による修繕や更新を要するものが散見される。 ○特定非営利活動法人精華町体育協会に対する助成金を交付し、大規模なスポーツ振興事業を実施することができた。 ○スポーツ事業等の情報提供を進めたことで施設利用を促進することができた。

5. <施策の今後の方向性>

○老朽化が著しい体育施設については、現状の利用頻度や指定管理者による今後の事業計画等を踏まえ、施設設置者の責務として、計画的な修繕等の対応を検討し、安定的な運営環境の確保に努める。
○住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員や関係団体のほか、指定管理者との連携による地域に根差した取り組みの実現を目指す。
○スポーツ事業等の継続的な情報提供の展開のほか、特定非営利活動法人精華町体育協会等関係団体との連携により、健康増進と身近にスポーツに親しめる環境づくりを進めるほか、競技スポーツの底上げを図る。

1. < 施策の概要 >

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	情報化		
施策	図書館	関連課	教育部・生涯学習課
方針・目標等	◆住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実 ◆子どもの読書活動の推進 ◆住民の多くが図書館を利用		
実施内容	◆学校や関係団体との連携による子ども読書活動 ◆郷土資料のデジタル化 ◆図書館施設の維持管理		

2. < 指標の設定 >

重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等				
①	○ 住民一人あたり図書館資料貸出点数	点	全国平均 5.34 27	図書館年鑑2017				
②	○ 蔵書回転率	-	全国平均 1.56 27	図書館年鑑2017				
③	貸出点数	点	同規模自治体平均 267,000 27	図書館年鑑2017				
④	予約・リクエスト受付件数	件	同規模自治体平均 14,459 27	図書館年鑑2017				
⑤	蔵書数	点	同規模自治体平均 160,000 27	図書館年鑑2017				
			H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(試算)	H31(試算)
①	目標		12.40	12.40	12.40	12.40	12.40	12.40
	実績		11.40	11.50	10.70	10.66		
②	目標		2.75	2.75	2.75	2.75	2.75	2.75
	実績		2.35	2.31	2.12	2.05		
③	目標		456,000	456,000	456,000	456,000	456,000	456,000
	実績		428,385	430,621	402,908	399,042		
④	目標		24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
	実績		22,608	23,237	23,150	23,267		
⑤	目標		181,000	189,000	192,000	195,000	200,000	205,000
	実績		181,945	186,623	189,862	195,087		

3-1. < 指標から読み取れる成果と課題 >

○日本図書館協会が全国公共図書館の動向をつかむために、毎年集計している基本的なデータの中で、「住民一人あたり図書館資料貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」が、平成28年度と比較し減少しているが、全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。これらの実績は資料費が同一人口規模自治体の平均程度であることを踏まえると、費用対効果が大きい。

○「住民一人あたり図書館資料貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」が減少となったのは、学校図書館や保育所・幼稚園などにおける子どもの読書環境の整備が進み、徐々に図書館利用が減ってきたこと、貸出点数を6点から10点に変更した当初(平成25年度)は貸出点数が増加したが、以後徐々に読むことができる点数に落ち着いてきたこと、広域貸出利用が減少してきたことなどによるものと考えられる。こうした現状を踏まえ、引き続き資料利用の実態把握・分析や資料要求の把握に努め、さらなるサービスの向上を図っていくとともに、その基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

3-2. < 住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点 >

○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。また、子どもたちが、人生をより深く生きる力を身に付けていくために必要な読書環境の整備を、学校、地域、家庭との連携により推進していく必要がある。

○町民の一番身近にある図書館として、来館者から日々寄せられるニーズに丁寧に応え、潜在的な要求にも気を配り、公立図書館の役割りをしっかりと担えるサービスを展開する必要がある。さらには、本町と共通する課題に先進的に取り組んでいる自治体の優れた事例も参考にして業務に活かしていくことが必要である。

4-1. <施策を構成する主な事業>

重点	部門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H26(実績)	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(予算)	H31(試算)
1	○ 教育部・生涯学習課	50,483	49,084	47,980	45,620	50,730	53,691
	図書館運営費	35,132	34,975	33,209	31,429	36,539	39,500
	一般事業 235	35,132	34,975	33,209	31,429	36,539	39,500
2	教育部・生涯学習課	10,245	10,287	11,139	9,137	11,786	11,791
	図書館維持管理事業	6,489	6,207	6,407	7,200	9,849	9,854
	一般事業 235	6,489	6,207	6,407	7,200	9,849	9,854
3	教育部・生涯学習課	7,555	7,150	7,152	6,782	6,941	6,941
	移動図書館車運行事業	3,799	3,799	3,650	3,641	3,800	3,800
	一般事業 235	3,799	3,799	3,650	3,641	3,800	3,800
4	○ 教育部・生涯学習課	16,398	15,439	15,881	16,253	15,716	16,416
	図書等購入事業	11,161	10,893	11,127	11,837	11,300	12,000
	一般事業 237	4,109	3,613	3,687	4,625	4,300	5,300
5	教育部・生涯学習課	4,527	4,226	4,445	4,357	4,295	4,402
	読書推進事業	66	78	108	177	115	222
	一般事業 237	66	78	108	177	115	222
6							
7							
8							
9							
10							

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

○住民の利便性の向上を図り、安定したサービス提供に努めた。 ○子どもに関する機関や読書ボランティアとの連携行事の開催、団体貸出の積極的な推進など、子どもの読書環境の整備に取り組んだ。また「子どもの読書環境整備5か年計画(第3次)」に基づき、子どもの読書環境づくり推進協議会において、取り組みの進捗状況を確認し、課題の共有化と今後の方策の検討を行った。 ○所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど多様な資料・情報要求に対応した。 ○門脇文庫の資料整理を進めるとともに、図書や雑誌の貸し出しを行い、当館の認知度向上と利用促進につなげた。 ○今後さらに資料整備を進め、様々な層を対象に行事や展示を企画し、当館の魅力を発信していく必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などをさらに充実させ、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。 ○移動図書館の今後のあり方や方向性の研究を進めていく。 ○住民の多様な資料・情報要求を見据えて、蔵書構成を点検し基盤強化を図るとともに、郷土資料を中心にデジタル化を進め、資料情報の保存と発信に努める。 ○図書館を利用したことがない町民も含め、町民の幅広い層を対象とした行事や展示を開催し、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障害者サービスの充実も図っていく。 ○門脇文庫の整理を進め、魅力ある蔵書構成をめざす。

全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第5次総合計画の施策体系から以下の5つの柱に沿って評価を行いました。

1. 教育の振興と充実として、下記の3つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①子どもたちに魅力ある学校教育の推進
- ②地域と一体的に子どもたちを守り育てる教育の充実
- ③豊かな人間性の育成

学力向上総合推進委員会での学力診断テスト等の結果分析などにより個に応じた指導を展開、依然として府の平均よりも高い値を示している。学校・地域との連携協働によるコミュニティスクールや学校支援地域本部事業の取組み、学校への教育支援員等の配置によるノーマライゼーションの推進、土曜授業の活用により教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、精華町と教育委員会が「いじめ防止基本方針」を策定。小中学校のスクールカウンセラー配置や、各小・中学校で策定済みの学校いじめ防止基本方針と合わせ、平成27年度には、いじめ防止に関連した教育委員会の附属機関を設けるなど、未然防止やいじめへの対処のための対策を強化した。これらの対策や各学校のきめ細やかな取組により、問題事象の発生件数は、平成26年度以降減少に転じている。

教育相談業務では専門的な立場から教育に関する様々な相談内容に対応するため、平成28年度から教育支援室を設置しており、学校経営の円滑化に寄与している。

一方、学習指導要領において、心と体の調和の取れた人間の育成の観点から道德の教科化、生涯にわたる様々な場面で必要とされる外国語について小学校から総合的・系統的に学ぶための教科化など円滑な導入が求められている。

平成30年度から、中学校の2学期制を3学期制へ変更することとなるため、生徒や保護者への十分な理解のもとスムーズに移行が出来るよう、学期制統合推進委員会を設置し、移行に向けた課題の検討や諸準備を進めた。

また、精華町学校給食基本構想検討委員会を設置し、小中学校における食育の推進や新たに実施する中学校給食の具体的なあり方についてとりまとめた精華町学校給食基本構想を策定した。

今後も学習指導要領を軸としながらも、施策目標や教育大綱に定めた5つの方針を達成するため、物的・人的環境の支援を継続的に進め、更

なる成果の向上を目指していくことが必要である。

2. 教育環境の整備として、下記の5つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①子どもたちが安全で安心できる学校生活
- ②快適で安心して学べる教育環境の整備
- ③食育の推進
- ④子どもたちの安全確保
- ⑤安心できる良好な教育環境

この間、最優先課題として取り組んできた学校施設の耐震化事業については、平成27年度にすべての学校施設の耐震化が完了し、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができる教育環境を確保することができた。

学校施設の耐震化に続いて教育環境整備の課題であった普通教室などへの空調設備整備では、平成29年度に中学校への整備が完了し、平成30年度での小学校の整備完了に向けて、順次教育環境の改善に努める。

学校施設の耐震化及び空調設備整備についての目処がたったことから、次の課題である中学校給食の早期実施に向けて、財源確保の取組を進める必要がある。

今後については、既存学校施設の長寿命化に向けた計画の策定と施設改善など、計画的な教育環境の改善に努めるとともに、学校施設が災害発生時の緊急避難先となることから、今後も防災機能の充実と利用しやすい設備の充実を図っていく。

3. 歴史（文化財の保護と活用）として、下記の2つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①住民の町の歴史などに対する興味の向上
- ②住民が歴史や史跡、寺社仏閣など文化財に親しむ機会提供

指定文化財や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保存のための必要な措置を講じた。精華町地域創生戦略に基づき、インターネット上に構築した歴史民俗博物館デジタルミュージアムを運営し、新たに書冊「せいか歴史物語 デジタル版」を掲載した。また、文化財の企画展示会として、「山田川流域の古絵図と古文書」と題し、関連する古絵図および古文書の初公開を行い、町の歴史にふれあう機会を設けることができた。

文化財の保護については、住民の財産として、資料の整理、調査研究を進め、確実な保存と活用を進めていけるよう努める。引き続き、歴史講座や展示会を実施することにより、若年層や新たに転入されてきた方などに精華町を知ってもらうための企画を計画していく。

4. 文化活動の推進として、下記の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発な文化活動を行える文化振興施策の展開

②精華町文化協会との連携による文化活動の推進

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、文化協会へ新たに加盟するサークルも増えており、文化協会が主催するイベントや加盟サークルの活動に参加することで、住民の生涯学習の機会を確保することができた。今後も、文化協会が自立した活動が行えるよう支援していくとともに、引き続き、加盟団体の増員を図るための事業展開を進めていく。

多くの団体やボランティアの協力を得て、精華町子ども祭りや精華まなび体験教室を開催し、地域住民などとの交流を図ることができた。精華まなび体験教室では、平成26年度に策定した「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、放課後児童クラブとの連携を図り、子どもたちの安心・安全な居場所づくりを進めることができた。

成人式では、平成29年度においても新成人による実行委員会を結成し、新成人自らが作る成人式を開催することができた。精華町子ども祭りや成人式などにおいては、対象者自ら（子どもや新成人）が主体性を発揮できる取り組みを進めていく。

5. スポーツ活動の推進として、下記の2つの方針・目標を立て、取り組む。

①NPO 法人精華町体育協会との連携によるスポーツ振興の展開

②健康保持・増進、生きがいのため充実したスポーツライフの推進

各種スポーツ教室や NPO 法人精華町体育協会との協働によりスポーツ事業を展開し、スポーツ活動の機会を提供することができた。

NPO 法人精華町体育協会は、平成25年度から、むくのきセンターなど体育施設の指定管理者として、質の高い住民サービスを展開することができている。指定管理業務に対する外部評価として、精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会からも、概ね良好な評価を得ることができたが、各施設の経年劣化への対応が課題となっている。また、平成30年度から5年間の指定管理者に引き続き NPO 法人精華町体育協会を指定した。

今後も町民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員会と NPO 法人精華町体育協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町体育協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大と底上げを図り、より地域に根差した生涯スポーツ振興の取り組みを進めていく。また、指定管理者による施設の良好な管理運営を図り、住民サービスの更なる向上を推進できるように取り組みを進める。

6. 図書館活動の推進と充実として、下記の3つの方針・目標を立て、取り組む。

- ①住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実
- ②子どもの読書活動の推進
- ③図書館利用者の拡大

住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。貸出冊数がやや減少したものの同規模自治体の中では高水準を維持することができている。

学校への団体貸出や学校司書と連携してのブックトークなど、学校支援活動に引き続き取り組むとともに、年齢別のおはなし会や（子ども向け）おすすめ本パンフレットの発行など、平成27年度に策定した「子どもの読書環境整備5か年計画（第3次）」に基づいて、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んだ。

また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど住民の多様な資料・情報要求に対応することができた。

町史編纂に携われた故門脇禎二氏から寄贈された貴重な資料により構成した門脇文庫は、引き続き整理を進め、魅力ある蔵書構成を目指す。

その他、町広報誌「華創」で紹介したテーマ本の展示、時勢や行事にあわせた企画展示や役場関係課と連携して行政課題に関わる資料展示を行なうなど、さまざまな角度から資料にアクセスしてもらえる機会を設けている。秋の読書週間には、文学講座や雑誌・本のリユース・デイも実施し、積極的に資料利用の促進に取り組んだ。

平成29年度 精華町教育委員会事業のまとめ

第三者による事業評価

1. 施策評価

施策名	評価及び意見
教育の振興と 充実	<ul style="list-style-type: none">・学力向上総合推進委員会から学力診断テストの結果分析や授業改善の提示を受け、学力充実の取組をしたことにより、学力診断テストの平均点が府平均を継続的に上回っているのは評価できる。・単なる学力調査ではなく、義務教育9年間を見通した中長期的な視点からの学びの継続性や教科間の関連を考え、家庭での子どもの生活も含めた広い視野で取り組むことが必要である。・今後もすべての教員が学力充実に取り組む姿勢を持たれ、学力向上に向けて学校全体で授業改善を進めていただきたい。・教職員一人ひとりの目標が、学校経営計画の目標と一致することにより、学校経営は効果的に改善していくと考えられる。また、教職員評価における「自己目標」の中に、学力の充実・向上に関連した目標を設定することが重要である。・精華町の立地条件を活かして、教員の資質能力の向上のため、大学や企業と連携した取組が必要であると考えられる。・科学のまちの子どもたちプロジェクトなど学研都市ならではの特色を生かした取組は評価できる。今後一層進めていただきたい。・小中学校で、道徳の時間が「特別の教科 道徳」として位置づけられるが、道徳の評価については数値による評価ではなく、文部科学省の通知に基づき、児童生徒が成長を実感し、意欲的に取り組むきっかけとなるような評価としていただきたい。・中学校給食の実施に際しては、生徒に食生活が心身の健康にかかわることを理解させ、成長期にふさわしい食生活が実践でき、自分自身の健康を考えて、日常生活を見直し、自らを改善していく

	<p>ことができる力の育成を図ることと、また楽しく会食をする中で、好ましい人間関係を形成することを目標に実施に伴う課題を十分精査していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定した学校給食基本構想に沿って、地産地消を推進するとともに、生徒が地元食材について学ぶ地域と連携した取組を進めていただきたい。 ・「特別の教科 道徳」や小学校の英語教科化に向けて、移行期間の時間数の確保及び教員研修を進めていただきたい。 ・子どもの貧困対策として、学力面での施策、生徒への具体的な取組が必要である。 ・丁寧な生徒指導で問題事象の発件数が減少傾向にあることは評価できる。今後も学校・家庭・地域の連携を深め、いじめの早期発見・早期対応に努めていただきたい。そのために、専門的な知識を有するスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置拡大を進められたい。 ・学校におけるいじめ、不登校、問題行動などの未然防止、早期発見・早期対応に努められるとともに、児童生徒や保護者からの相談に対応できるようなサポート体制の充実も含めて、総合的に取り組む必要がある。 ・変化の激しい社会を生きる子どもたちには、「生きる力」、「確かな学力」を育むことが必要であり、「生きる力」とは「確かな学力」「豊かな人間性」「健康と体力」の3つの要素からなる力であると言われている。「確かな学力」とは知識や技能はもちろんのこと、その他に学ぶ意欲や自ら課題を見つけ、学び主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等まで含んでおり、学校の教育活動全体を通じて身に付けることができるよう、取り組む必要がある。
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊かな心」の育成については、日常の学校の決まりやルールを守ることを常に意識している児童生徒の育成と京都府独自の「京の子ども 明日へのとびら」等を活用した道徳の授業や人権教育、を進めていただきたい。人権教育は法改正を受けて、まさに転換期であり、各法の目的をしっかりとらえて人権教育を進めていくという認識が重要である。 ・障害のある子ども一人一人の状況に応じた指導を行うため、校内での支援体制と一貫した支援の充実のため、校種間の連携を進める必要がある。
<p>教育環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も地震や豪雨災害が発生しているが、平成27年度に学校施設の耐震化率100%を達成したことは評価できる。各学校において、学校の立地条件や児童生徒の状況に応じた自然災害等を想定した防災教育を実施していくことも必要である。 ・普通教室への空調設備の整備について、29年度に中学校への整備を完了され、30年度に小学校への整備完了を計画的に進められていることは評価できる。 ・授業時数を確保するためには、中学校で平成30年度から実施しているように、小学校についても夏季休業期間の短縮が必要となるが、暑さに対する児童生徒の健康・安全管理のため、小学校の普通教室への空調設備についても計画どおり進められたい。 ・中学校給食の導入については、財源を確保され、生徒や保護者のニーズの把握や学校と十分連携を図って進められたい。 ・ICTを活用した学習指導の充実を図るため、今後も計画的に児童生徒に有効な機器を導入されたい。 ・障害のある児童生徒に配慮する施策として、施設のバリアフリー化やトイレ等で改修すべき箇所があれば速やかに改善されたい。
<p>歴史（文化財）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化財に関する講演会や文化財展示会への参加者が増えた

<p>保護と活用)</p>	<p>のは評価できるが、若年層の参加者が増えていないことから、若年層のニーズに合った企画や開催日時等の工夫をされたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料のデジタルミュージアムをweb上に開設されたことは評価できるが、どれだけの利用者があるのかは未知数であり、これを活用して魅力的なものとなるよう十分検討されたい。また、情報機器を使えない人への対策も必要である。 ・小学生や親子を対象にゲームを取り入れたフィールドワークをするなど工夫して実施することにより、歴史や文化財に興味を持つ人数を増やすことが必要だと思われる。 ・関西文化学術研究都市の中核として、学研都市に立地する企業の研究者の人たちが教室で教え、町の歴史が学べる教室を開講されているのは好ましい。また、専門的な人が、教室で社会人講師として児童生徒の授業や大人向けの講座をより多く開講できれば、郷土愛や学研都市の理解につながるのではないかと考える。 ・地域学習としての副読本の活用と新学習指導要領の改訂と相まって副読本の改訂の準備も願いたい。
<p>文化活動の 推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各年齢層を対象とした生涯学習の多様な機会を提供されたのは評価できる。 ・「子ども祭り」は地域住民と子どもたちの貴重な交流の場である。子どもが主体的に祭りに参加する運営を具体的に進めるとともに、地域ボランティアスタッフの充実が必要であるため、募集方法など工夫いただきたい。 ・「精華まなび体験教室」は児童の安全・安心な居場所づくりを進める上で、有効な事業である。そのためには、地域と学校の連携・協働の推進は欠かせないところであり、すべての小学校で開設されているのは評価できる。 ・コミュニティースクールや学校支援地域本部事業が充実している

	<p>のは評価できる。今後は学校支援地域本部を基盤として地域学校協働本部に移行して行くようにされたい。</p>
<p>スポーツ活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・むくのきセンター及び体育施設に指定管理者制度を導入され、スムーズに運営が進んでいることは評価できる。今後も地域住民のニーズを十分把握する中で、指定管理者との連携を図り、スポーツ活動を一層推進されたい。 ・スポーツ活動の推進には指導者の確保が不可欠であるが、指導者が年々高齢化しているため、若手の優秀な人材を発掘し、人材バンクを作ることも必要である。 ・体育施設の老朽化に伴う安全点検を十分行い、適切な保守・管理と迅速な修繕に努め、事故等を未然に防止していただきたい。 ・町民運動会では、今まで参加してきた自治会が参加しなくなっている。その原因は様々であると考えられるが、運動会のあり方について、再考願いたい。
<p>図書館活動の推進と充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「住民一名あたり貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」「予約・リクエスト受付件数」とも全国的に高水準を保っているのは、日頃の図書館の取り組みの成果であり、評価できる。蔵書数は年々増加しているが今後も一層増やすことが必要である。 ・「子どもの読書環境整備5か年計画」に基づいて、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んでいるのは評価できる。今後も計画に従い進めていただきたい。 ・図書館の認知度向上と利用促進のために種々の取組をしているのは評価できる。図書館は開放的で明るく利用しやすく、広報「華創」の「図書館に行こう」の記事は、非常に良い啓発の取組である。今後も幅広い年齢層を対象にした事業を開催し、図書館が魅力のある場、憩いの場、行きたくなる場となるように情報発信に工夫されたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館の運行について、事業効果を検証する必要がある。 ・今後の図書館のあり方としては、地域社会の現状を把握し、生活や仕事の上で様々な課題があることを認識した上で、図書館が地域の人々の生活や仕事にどのように役立つのか、特に地域の問題解決やそのための調査研究にどう役立つのか検討する必要がある。
--	---

2. 全体評価

事 項	評 価 ・ 意 見 等
教育委員会 運営全般	<ul style="list-style-type: none"> ・精華町教育委員会では、町民のニーズを把握して施策に反映させていくという姿勢を基本として進められている。また、6項目についてそれぞれ指標を設定して取組を進めており、これらについて施策マネジメントシートに基づき評価されていることは適切である。各事業の評価を基に課題解決と施策の一層の充実を図っていただきたい。 ・学力の充実・向上、生徒指導、人権教育、特別支援について課題の解決に向けた校内体制の充実と組織的計画な指導を推進することを重点事項とし、意図、ねらいを明確にして学校訪問を実施しておられる点が評価される。 ・教育振興は、点検・評価のために策定されるものでなく、町民に教育の長期計画を提示し、成果と教育の重要性を発信することにより、町民からの理解と支援や協力を得ることと、町民の参画を促すこととなるようにしなければならない。
報告書の内容 について	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の耐震化、普通教室の空調設備、給食センターの建設等財源が必要な事業について優先順位をつけ計画的に予算を確保して進められている。今後も継続的に課題として挙げられている事項については、速やかに解決に向けて取り組んでいただきたい。

	<ul style="list-style-type: none">・ 報告書は各施策について、住民のニーズ等の把握から施策の今後の方向性までわかりやすくまとめられていて評価できる。これまでの取組を検証し、成果の継続・発展と課題の改善を図っていただきたい。・ 本報告書は精華町の行政評価システムに基づき、その適切さを評価するものであるが、施策が多く、さらに個別の事業となると膨大な数となるため、事務事業を総合化することも検討する必要がある。
--	---

事業評価をいただいた方（敬称略）

河村 年郎（元小学校長）

木村 勝（元中学校長）